

タイピックだより

2月号



2018.2.20 発行 Vol.62



新年が始まり、ひと月になります。二月は、日マ・ホンピロウスが定められた暦では、一年の最後の月「贖罪を司る神フェブルウス神の月」でした。当時、偶数は不吉な数とされ、ひと月は奇数である二十九日と三十一日に決まりました。しかし最後の月は祓いや清めの月であるので偶数二十八日でもよいとされました。一年の日数は三百五十五

日しかないのです、およそ二年に一回「うるう月」を最後の月の後に入れることになりました。実際には、うるう月が正しく挿入されず、ユリウス・カサエルの時代には、暦が季節より二カ月以上も進んでいました。そこでカサエルは暦を改定し、「ヤヌス神の月」を一年の始まりとし、「フェブルウス神の月」は一年最後の月から二つ目の月に変更されました。ひと月の日数も三十日と三十一日になりました。二月は宗教的な儀礼行事が多く、あり混乱を避けるため、変更しなかったと言われています。

変えたカサエルと変えなかった二月。変更と継続。相反することのようですが、どちらも必要なことです。私たちも両方に対応できる柔軟さを持ちたいものです。



新年の抱負 2018年



今年も、全社員による「新年の抱負」の書初めを行いました。新年会の席で、各自が作品を披露し、今年一年の抱負を発表しました。新年の抱負を元に、皆さまに良い仕事をご提供できるよう頑張ります。

必要とされる人へ、必要とされる会社へ

Typic 株式会社 タイピック



〒698-0023 島根県益田市常盤町7番3号
Tel. (0856) 23-2800 代 Fax. (0856) 22-5592 番
<http://www.typic.jp>

社長の

つぶやき



今年も仕事始めの日に社員の皆さんと共に、津和野稻成神社の祈願祭に参加し後、食事会、会議、社内木鶏会、ホテルサンパレス益田で新年会と多様な一日でスタートした。

新年会では色紙に今年の抱負を記して、一人ひとり発表してもらい、その色紙を社内に貼って抱負を忘れないようにしている。

昨年、私の抱負は、潜って学び続けたものが見えるようにしようとの思いを込めて『見龍』として、三月七日にコマダ珈琲店益田あけぼの店、十二月七日に浜田店を開店した。

今年の抱負は『飛龍』、龍は雲に乗り恵の雨を降らさなければならぬ。即ち、さまざまなことを実現して、社会に還元していく龍のようにならなくてはならないとの思いを込めて『飛龍』といたしました。

私が社長を勤める建鉄工業(株)も津和野稻成神社の新年祈願祭に六日に参加させていただいたが、この時、待合室で数冊の本が置いてあったので、どんな本があるのかとみたら『成功している人は、なぜ社に

行くのか?』があり、即、携帯からアマゾンで本を取り寄せ読み始めた。

なぜ興味を持ったかというところ、倫理法人会の広島県庄原市の女性スパーバイザーが、毎月始めに出雲大社に参拝されると聞いていたので、なぜ縁結びの神様に毎月参拝されるのかと興味を持っていたので読んでみようと思ったのである。

私も以前は会社近くの水分神社や津和野稻成神社に参拝していたが、最近では参拝してないと思いつつ話を聞いてから、参拝するようになった。神社で参拝する時に私は「ありがとうございます」や「成徳達材を為していきますのでご指導をお願いいたします」と祈願しているが、この本によると「島根県益田市川登町二四四番地の岡崎純二です。参拝させていただき感謝申し上げます。家族が無事一年をすごせますように、はらいたまえ、きよみたまえ、かむながら、まもりたまえ、さきわえたまえ」(罪・けがれをとりぬいで下さい。神さま、どうぞお守りお導き下さい)と祈れば願いが叶うとあり、「確かに祈願祭のときには住所・会社名・氏名を読み上げてから祈願をしているなどと思い、今後はこのようなお参

り方をしようと思ったのである。

話は変わるが、島根県倫理法人会の主催する第十四回、百日実践トライアルで『百日間で百枚の写経を書き写す』ことにチャレンジして何とか達成した。一枚書き写すのに三十分以上かかり出張や多用な時には書き写すことができなかったが、休日などに五時間かけて十枚書き写すなどしながらなんとか達成した。今後もし写経の書き写しを継続しようと思いい用紙を発注した。私は様々なものを書き写しているが、書き写しが足りないと思う日があり、そのような時には中国古典の『大学』を書き写



わが社の ほっとニュース



新年会で気持ち新たにスタート

タイピックの一年の始まりは、朝一番に津和野太鼓谷稲成神社にお参りし、午後から会議と木鶏会、そして、夕方から新年会を行います。タイピックの社員は、OA事業部、印刷事業部、パソコン教室それぞれ部署は違っても、社員同士の仲が良く、家族のように支えあう温かい会社です。

新年会で気持ち新たに、今年も一年、お客様に感動を与え、幸せを提供できる会社を目指していきたいと思っております。



誕生日の決意

システム課

山崎 鈴枝

タイピックに入社して26年目に入り、インストラクターとして多くのお客



様と素敵なご縁を頂き、とても貴重な体験をたくさんさせて頂いております。昨年、還暦を迎えても、この仕事を続けさせていただけることに本当に感謝しております。

パソコンだけでなく、何か、皆様により質の高いサービスをご提供できるものはないかと思っていたところ、「ドリームマップ」と「ハッピートーク」に出会いました。毎日を前向きに、そして、プラス思考・行動・習慣へと導くこの研修の

講師資格を取得し、現在、市内の小

学校の子ども達や、様々な企業さんでセミナーをさせて頂いていただいております。研修を受けて頂いた皆さんの研修後のお顔は、どの方も素敵な笑顔をを見せて下さいます。

パソコンの技術だけでなく、私自身の人間力の向上にもつながる「ドリームマップ」「ハッピートーク」の事で困ったら山崎に言えば大丈夫」とご信頼をいただけるように、そして、様々な年齢層の方に「笑顔」と「ハッピー」をお届けしていきたいと思っております。

システム課

村上 貴志



一年がごとも早く、私もこの2月で39歳になります。毎年、一年間何をしようかとかを振り返ってみても、反省することが多いなと感じています。

最近、様々な会に入ってはいますが、このところあまり出席も出来ていなくて反省しています。この誕生日を機に新たな気持ちで一年間過ごしていきたいと思います。

今年の漢字は「知・覚・動・考」です。まずは人として成長するためには知ることが大事で、知るためには本を読んだり、講演会などで話を聞いたりと自分に足りないものを色々な形で勉強し、その得たことを

覚えることをしていきたいと思

います。一度ではなく何度も読み返したりしながら、自分のものになるようにし、ためるだけではなく、しっかりと動くことも行いアウトプットし、また次を考えてというサイクルを意識しながら日々を送りたいと思います。

何もしなかったら意味がないので「とも・かく・こう・こう」一年一年少しずつでも成長し、木の年輪みたいに年をとるにつれて成長した自分になれるようにしていきたいと思っております。
サン・キュー(39)

浜田教室

西田 寿喜

数年前より、誕生日当日は娘たちから「たんじょうびおめでとう」のラインが届く。ラインデビューは娘たちより私のほうが早かったので、グループを作成して連絡に使っている。

誕生日当日は、一年に一回だけのご機嫌伺いのようだ。娘たちのラインに返信をしながら、「なんとか、今年も元気でいなければならぬな」と思う。家庭や家族、そして特に子どもたちのことは気になるのだが、家族も子供も私のそんな気持ちは察していないようで、仕事に遊びにそれぞれが一人前の社会人として暮らしている。逆に子供達からすると私の

ほうが心配なようで、「いつまでも若くはない」とか、「お酒はほどほどに」とか、一言忠告されることが多くなった。ありがたいと思う。

子供達が気になるのはこの親も同じだろうけれど、私自身が子供達に心配をかけないよう健康で元気であることの方に気を遣わなければならぬ年齢になってきたのだと思う。まだまだ健康で、子どもたちの将来を眺めていたいと思う。



宇治教室

西山 薫



年を重ねる、年を取る、老いる、色々な言い回しがありますが、プラスのマイナスイメージにならないのは、いくつくらいからかなと思いつつ今年も一つ年齢が増えることになりました。

経験と人間の幅が増えていくという意味で、ポジティブ思考にならねばと、自分に言い聞かせ、今年も一年を過ごしていきたいと思っております。大きな病気もなく、今まで過ごしてきたことに感謝して、日々何事もなく、無事過ごさせていることに感謝して、無理せず淡々と過ごせたら幸せと思っております。

そして、自分だけでなく、廻りの方々も同じように感じる様、お手伝いできるよう、務めることを目標にします。

ご縁があって、宇治教室にお世話になり、生徒の皆様と知り合えたので、こんな穏やかな感謝の気持ちを持つことが出来たと思っております。教室に通ってくださる生徒さんを見習い、前向きで、力強く進むことも今年の目標にします。



ゆっくりやさしいパソコン教室

脳を活性化!

「脳トレパズル」イベント♪

宇治教室 中山 貴志

昨年から宇治教室では、脳トレとしてパズルを使ったイベントを実施しています。第一弾は、「知恵の輪」「クロスワードパズル」「立体パズル」をそれぞれクリアしていきスタンプを集めるというもの。「立体パズル」に苦戦される方も多く、44名の参加がありました。達成者は20名となかなかの難題でしたが、日頃使わない脳の部分を使え、手先も使うこともあって好評でした。

続いて第二弾は、「6ピースパズル」。6つのピースを組み立てて色々な形を作ってみるというもので、これが簡単そうに見えて結構



難しく、50のシルエットに挑戦してもらったものの、残念ながら達成された数は35とすべてのクリアは成らず…。

今回、そのリベンジを果たしていただくこと、2月・3月で再び「6ピースパズル」を行います！しかも、バレンタインデーとホワイトデーにちなんで、クリアごとにチョコやキャンディーがもらえます♪



2月・3月限定イベント
「脳トレ6ピースパズル」再び!!

こどもプログラミング教室入会者募集!!

プログラミング学習は、楽しみながら論理的思考力を養うことができるため、これからの時代必要とされる能力を鍛えることに最適です。子どもの教育用に開発されたプログラミング言語「Scratch」と「ロボホン」でプログラミング学習をおこないます。実際の動きをイメージし、試行錯誤を繰り返すことで、論理的思考を養うことができます。まずは、見学、無料体験に是非、お越し下さい。

＜場所＞
株式会社タイピック 1F 教室

＜受講日程＞

- 第1・第3土曜クラス
- 第2・第4土曜クラス 各90分

＜受講時間＞

- 10:30~12:10
- 13:00~14:40
- 15:00~16:40

お子様ひとりに1台のパソコンを準備していますので、実際にパソコンを操作していただき、パソコンの基本的な操作も覚えながら、楽しくプログラミングを体験していただける体験会です。

まずは電話でご予約をお願いします

0120-733-554

Typic 株式会社タイピック 益田市常盤町7番3号

ココロ、動く
プログラミング教育
園児・小学生対象
こどもプログラミング
プログラミング×ロボホン
1月開講



ロボホンを
動かしながら
プログラミングの基礎
を身につけよう!

スクラッチをつかって、
ぼくをうごかしてね!

うたったり、
おどったり、
おしゃべりも
できるよ!



- 1 実体のあるロボットが
かわいく動くので楽しい!
- 2 対話シナリオを
プログラミングできる
- 3 作ったプログラムは
いつでもどこでも再生可能!



同じことを100回聞かれても笑顔でお答えします